

待ったなしの 行政改革！



自民党新政クラブ 本橋 たくみ

◆星野市政12年の総括について

(本橋) 財政的観点、職員人件費などの行政改革について、3期12年の総括についてどう考えているか。(市長) この12年の間に地方債残高を平成13年の659億円から平成23年の402億円ということで257億円の削減をし、職員の数の適正化についても平成13年時に873人、平成25年現在で675人、人件費の削減効果も就任当時より15億円の削減ができ、市民の皆様の理解があり成し遂げることができた。(本橋) 行政サービスは、継続、拡大という時代から、廃止、縮小といった判断が迫られる時代になる。次期市長にも、行政改革については更に進めていただきたいと考える。

◆待機児童の解消の取り組みについて

(本橋) 星野市長は就任来、保育園の民営化に取り組んでこられたが、その成果について伺いたい。(市長) 民間保育園の誘致を積極的に進め、就任当時は11園であったが、現在では21園になり、入所定員の数を922人から1997人へと2倍以上の増加をはかることができた。待機児童もかつてに比べると大幅に減らすことができています。(本橋) 需要と供給、保育園を増やすだけでは既存保育園の経営の問題もある。バランスをとりながら待機児童の解消に向けて取り組んでもらいたい。

◆ごみの共同処理について

(本橋) 日野市の市長選挙において共同処理推進派の市長が誕生された。共同処理の現状についてどうなっているか。(部長) 国分寺市、日野市、小金井市と3市で覚書を結び、環境省への交付金の申請を行った。現在3市で協議を行っているところである。

◆ペットボトルの回収について

(本橋) 現状の拠点回収のやり方は限界にきている。戸別収集も含めて検討すべきであると以前から主張しているが、検討状況はどうか。(部長) 現状の方法がいいという意見や様々な意見がある。排出者責任を求めながら、年内には一定の結論を出していきたい。

◆援農ボランティア、市民農業大学について

(本橋) 援農ボランティア、市民農業大学は、都市農業にとっては重要施策である。現状ある課題を認識して、しっかり実のある制度にしていきたい。(部長) 受け入れ農家とボランティアの方々が必ずしもマッチしないといった課題もある。この制度を有効にできるよう取り組んでいきたい。

中学生との 地域交流を！



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

<1>高齢者施策について

1. 見守りの観点から振り込め詐欺対策について問う。被害の状況をお聞きしたい。

(答) 昨年1年間でトータル22件の被害があり、50歳代が2件、60歳以上の方が20件で90.9% (問) 市の生活安全・安心メールに登録すると「現在、市内で不審な電話がかかっている」という情報が得られ未然防止に有効だと考える。登録を進め、自分で登録することが難しい方には、その場で一緒に行くなど丁寧な対応を！

(答) 高齢者相談室の窓口等や講座で強化する。2. 「高齢者と食」からみえてくる課題はさまざまあるが、解決の一つの方法として料理教室の開催を提案する。料理は、段取りを考え、幾つものことを同時に進めていくことから介護予防にもなり、また、新鮮な国分寺産野菜を使うことで、食と農をテーマに地域の仲間づくりにもつながっていくと考えるがいかがか。(答) 高齢者の栄養、食については、男女問わず健康や生きがいということもあると思う。重要な指摘だと思うので検討してみたい。

<2>水辺環境の保全について

(問) 国分寺の用水は、貴重な価値あるものだ。災害時を考えた時には水があれば防火用水になり生活用水にも使える。5年間かけて用水の調査をするとのことだがその目的は何か？

(答) 用水路を保全していくための実態調査だ。(問) 用水の復元も視野にいられた調査を求めます。

<3>エネルギー政策について

(問) エネルギーについては、計画策定や事業を進める過程でより多様な市民参加が重要だ。次世代を担う若者や子どもの参加を求めます。

(答) 市域を対象にエネルギーのあり方など総合的な計画策定の検討を進める予定。市民、事業者等の意見も具体的にに入れていくことになる。*他に、バイオディーゼル燃料、菜の花プロジェクトの取り組みについて提案した⇒研究する

<4>中学生との地域交流について

中学生が講師のサポートを担う形で受講者一人ひとりにアドバイスするというパソコン教室が大変好評だと聞く。中学生が人にわかりやすく教える難しさと楽しさを感じ、人の立場になって考えられることは素晴らしい、また、参加者に声かけながら交流を深められたことは貴重だ。このような中学生のいいところをもっと地域の中の他世代の方たちに認めていただける、そんなきっかけとなるように、このパソコン教室のみならず様々な取り組みの充実をお願いしたい。

子家センター・ 西国分寺駅付近・地域防災計画



政策市民会議国分寺 及川 妙子

1. 子ども家庭支援センターについて

(1)4月の人事異動でセンター長がかわり、地域支援係の係長兼務となった。本来地域支援係の所管である地域の組織化はもどるのか？→今年度から有効な組織になるよう検討する。(2)運営協議会の課題は何か？→虐待に特化できないが、虐待についても議論してもらえるようにしていきたい。報酬がでている協議会なので意義あるものにしていただきたい。

(3)虐待対応について=関係機関との連携はとれているのか？→日程調整して会議に参加してもらえるようにする。

虐待対応の流れについての具体的な件数がわからない→数値を入れた資料を改めて出す。

2. 西国分寺駅北口タクシー待機所について

駅前のタクシー乗り場の待機場所が2台分しかないため、自転車駐車場の北側の道路にとまっていたり危ない。2月にすぐ近くで交通事故があった。とまるにしても安全な場所にしてほしい。→路上にタクシーがとまるのは好ましくない。5月9日にタクシー会社にとまらないように要請した。

3. 西国分寺駅東側交通広場の自転車駐車場について=できた経過は？→駅北口の自転車駐車場が満車になったため、平成18年4月から無料で交通広場が供用開始されるまでの間、暫定的に利用できるようにした。

1年間の暫定使用の後、条例改正して有料自転車駐車場に整備すると平成18年3月の建設委員会の議事録にのっているが、どうなったのか？→内容について精査して検討してから答弁する

4. 地域防災計画について

(1)市民むけのわかりやすいパンフレットを作してほしい→概要版があるので作る予定はない。(2)町別危険度ランキングを活用してほしい。(3)市の総合防災訓練に中学生も積極的に参加してもらったらいかがか？→総合防災訓練や学校の避難訓練に地域の視点を入れて合同でやることは大事なので教育委員会としても力を入れていきたい。

5. JR 中央線(三鷹～立川間)の複々線化計画について

=現状は？→平成6年に三鷹～立川間13.1キロ区間について在来線の高架化と線増部分を地下トンネルとして建設する複々線化が都市計画決定されている。国分寺駅～西国分寺駅はトンネルは掘らず現在の線路高で線増する。適宜担当委員会に報告してほしい。

数である。

サーベラス社では、この提案の検討を求めているとしている。しかしながら鉄道のような公共性、公益性の高い事業に対し、株主という優越的な立場から経営合理化優先でこのような提案がなされること自体、極めて問題である。

利益優先の合理化策によって、市民生活に必要な不可欠な鉄道事業がその存続を議論されることは、沿線住民はもとより国分寺駅周辺及び恋ヶ窪駅周辺商店街をはじめとする事業者など、多くの国分寺市民を不安に陥れるものであり、国分寺市議会は断じて容認できないことを表明し、関係者に対して現行事業路線の将来にわたる運行継続の確約を求めるものである。

「西武鉄道5路線廃止」に反対し継続運行を求める意見書・決議を可決

先般、西武ホールディングス社に対し、同社の筆頭株主である投資会社サーベラス社が株式公開買い付けを実施することに伴い、西武鉄道の不採算路線として5路線の廃止などを求めていることが大きく報道されました。国分寺市議会では第1回臨時会において、本件に関する下記の意見書及び決議を全員賛成により可決いたしました。

意見書第1号・決議第1号

サーベラス社が提案した西武ホールディングス株式公開買い付けに伴う「西武鉄道5路線廃止」に反対し、継続運行を求める意見書・決議

先般、西武ホールディングス社に対し、同社の筆頭株主である投資会社サーベラス社が株式公開買い付けを実施することに伴い、西武鉄道の不採算路線として5路線の廃止などを求めている

ことが大きく報道された。

廃止提案の対象とされた5路線中、国分寺市内では国分寺線、多摩湖線の2路線が運行され、これらは多くの市民が通勤通学など日常生活で毎日利用している。この2路線の1日平均の乗降客数は、平成23年度数値で27万人を上回り、またこの2路線の駅である「国分寺駅」の乗降客数は、西武鉄道路線92駅中、池袋駅、高田馬場駅、西武新宿駅に続き4番目に多い乗降客